

【Exception ログファイルの取得】

以下の場所からファイルを取り出します。

場所：C:\Users\<Windows ログイン ID>\AppData\Roaming\nss\StmGX\Log

ファイル名：ExceptionLog.log

本ファイルは、コンピューターごとに出力が異なります。異常が発生しているなど、対象となるコンピューターにて確認してください。

キーワード：エクスプローラー、隠しフォルダ、Windows サインイン

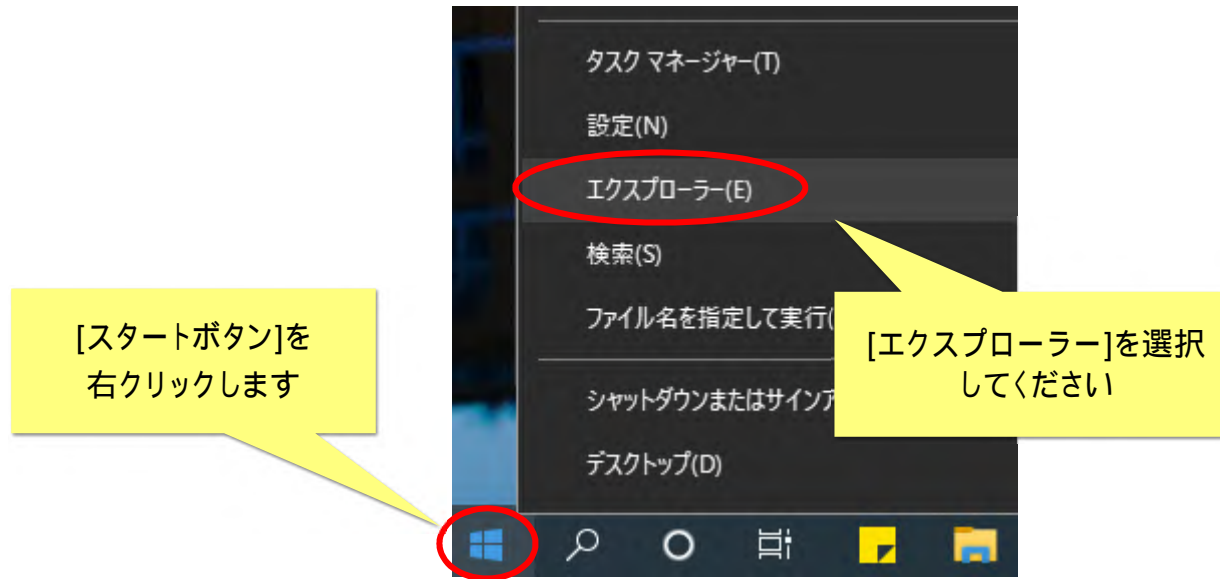
登録日： 2021/5/31

目次

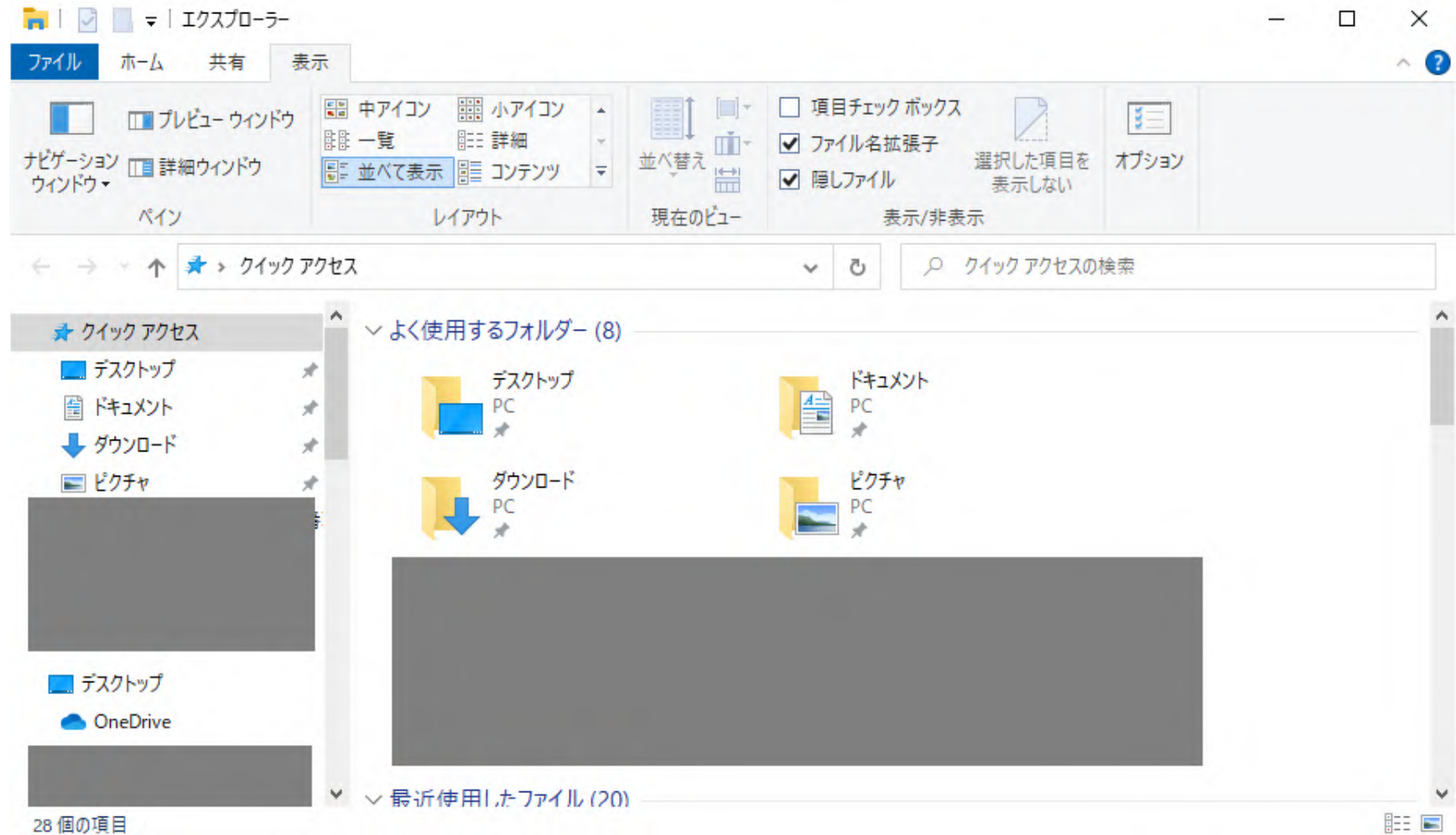
1. エクスプローラーの表示.....	2
2. 隠しフォルダの表示確認.....	4
3. ログフォルダへ移動.....	5

1. エクスプローラーの表示

(1)[スタートボタン(デスクトップ画面左下 Windows ボタン)]を右クリック→[エクスプローラー]を選択してください。

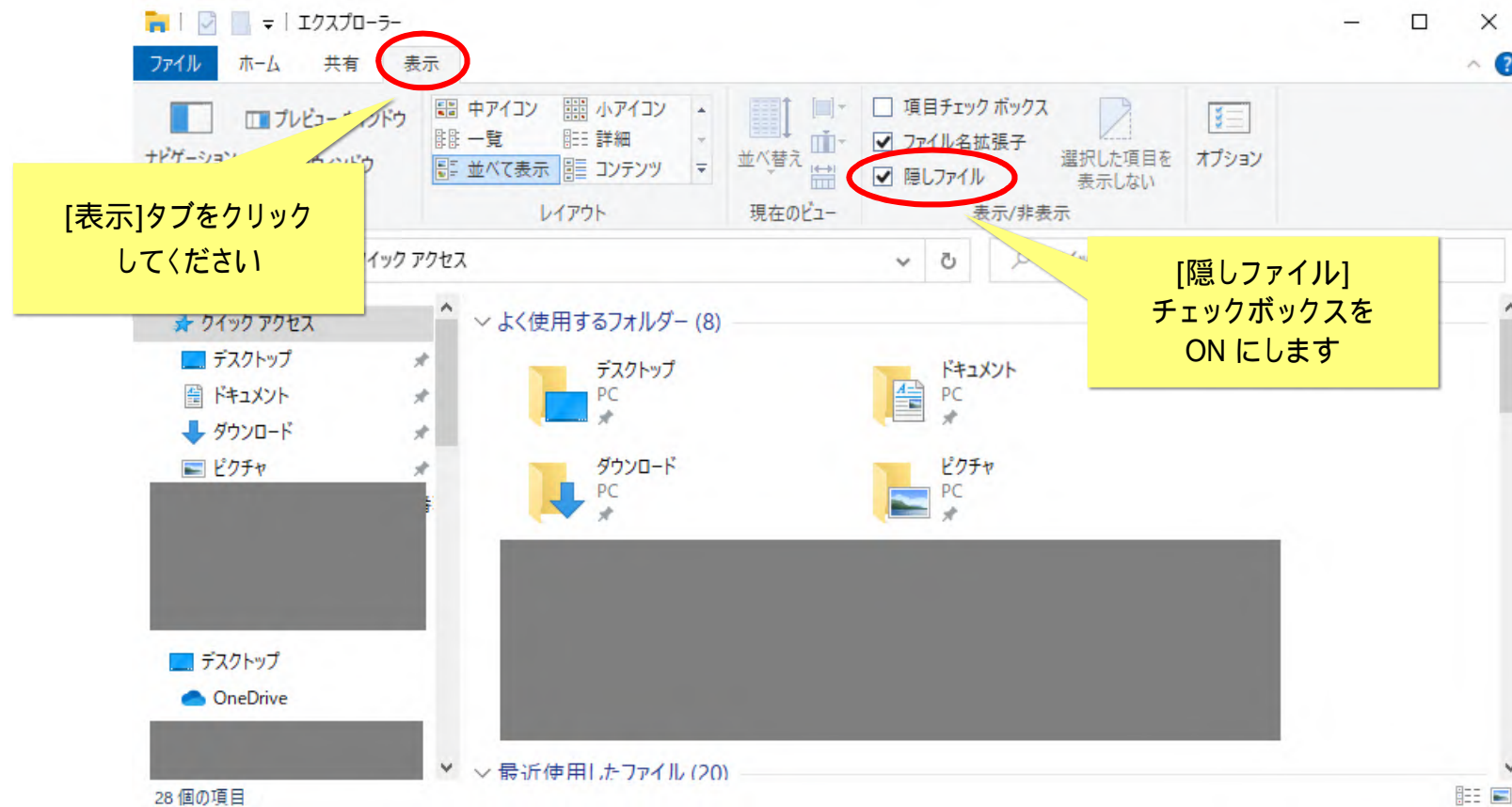


(2) エクスプローラー画面が表示されます。



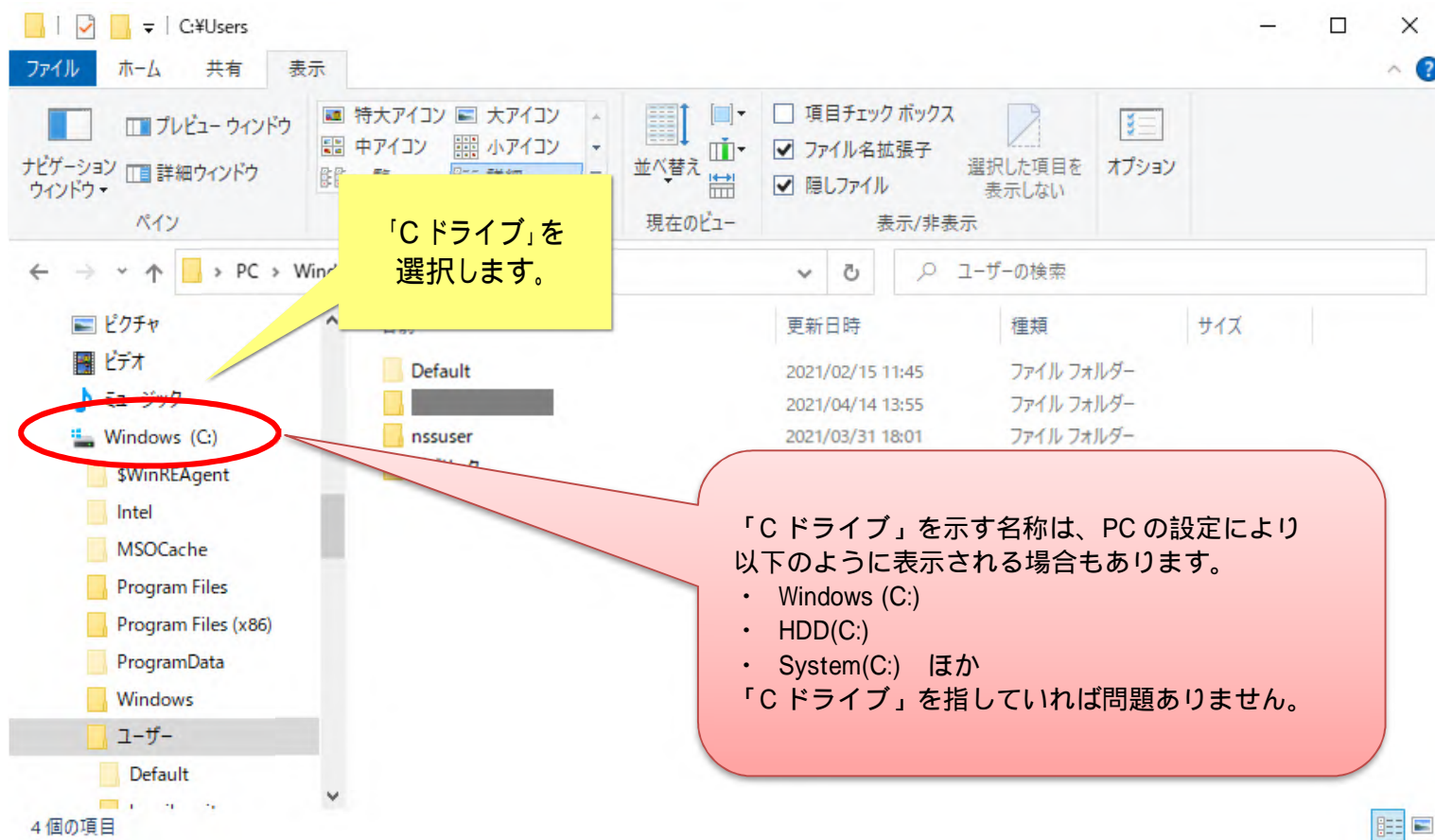
2. 隠しフォルダの表示確認

- (1) 対象フォルダはWindowsの隠しフォルダになっています。メニュー[表示]タブをクリックし、[隠しファイル]チェックボックスをONにしてください。

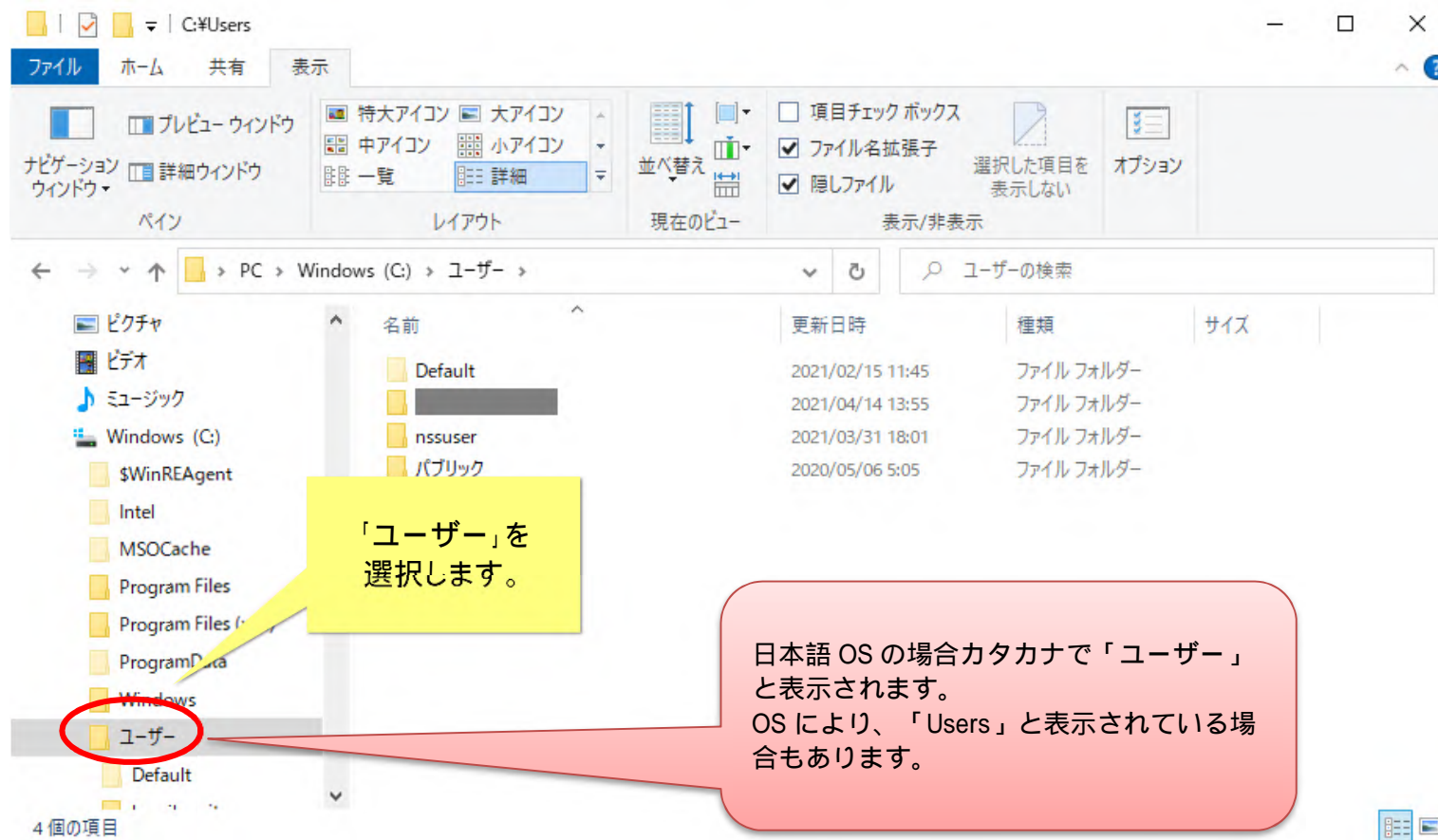


3. ログフォルダへ移動

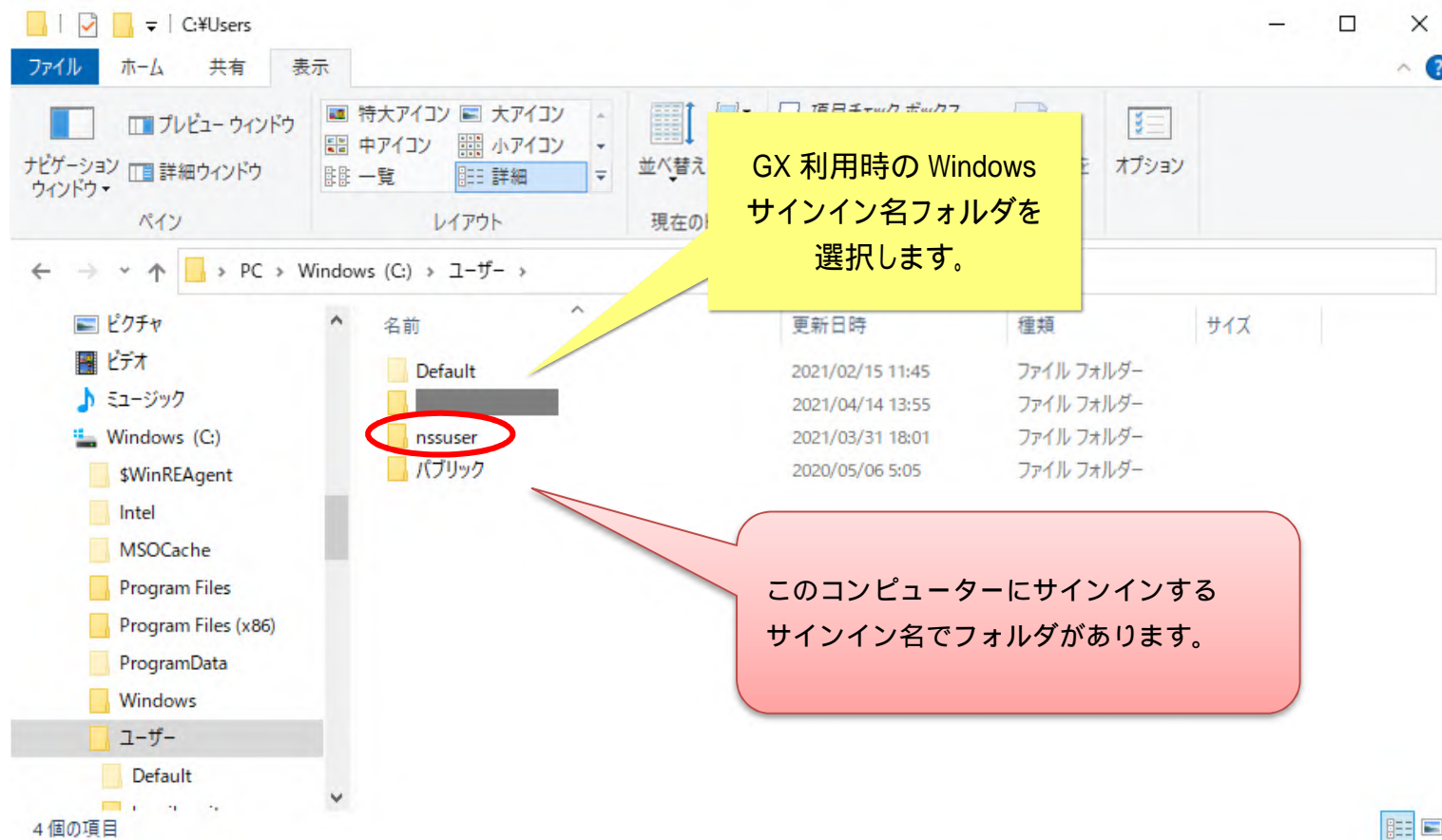
(1) エクスプローラー画面左側ツリーメニューで、「Cドライブ」を示す場所をクリックします。



(2) 引き続き「ユーザー」フォルダをクリックします。

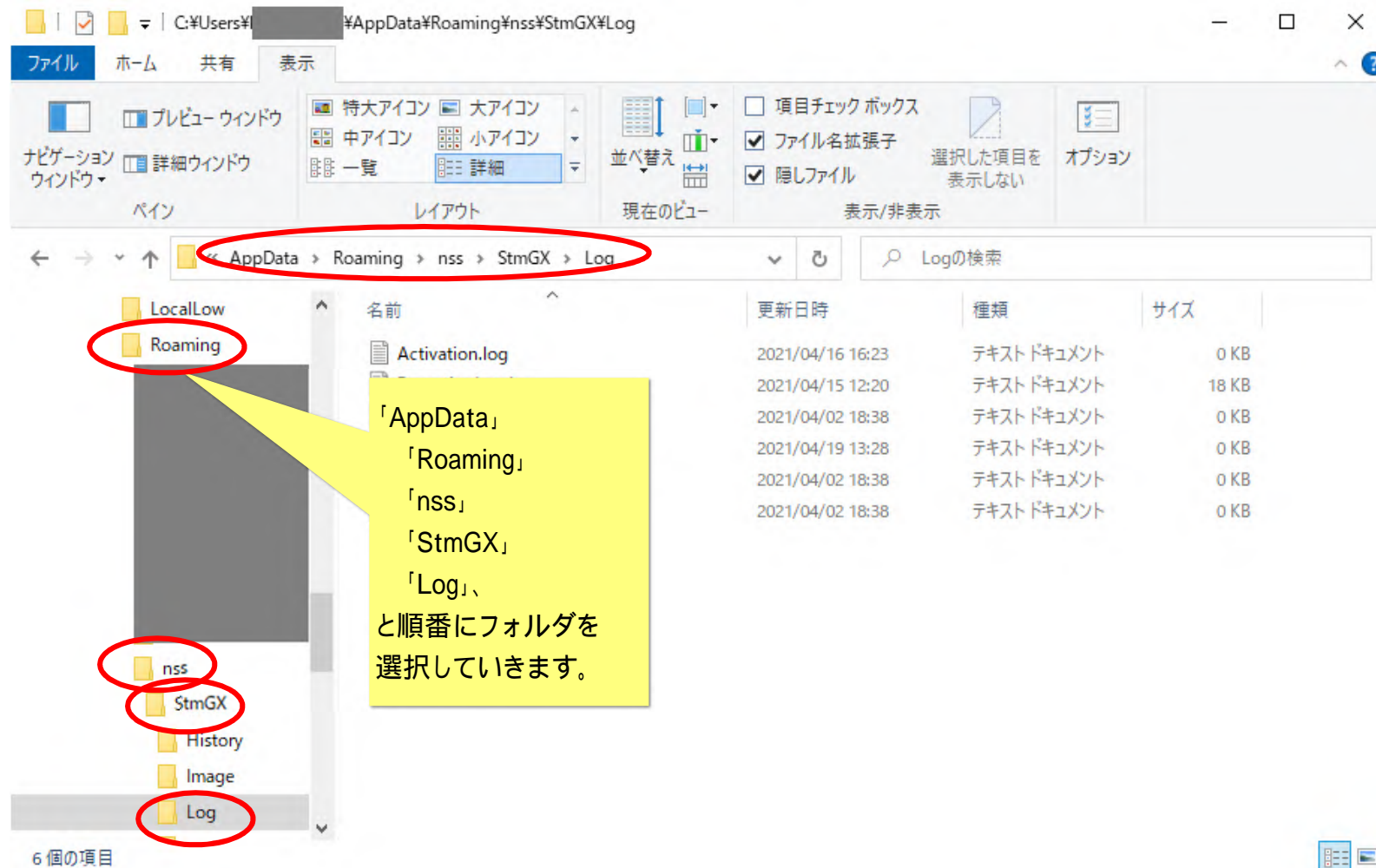


- (3) 「ユーザー」フォルダの中は、Windows にサインインするときに用いる名前がフォルダ名で表示されています。GX ご利用時の Windows サインイン名のフォルダをクリックします。



(4) サインイン名フォルダの中に入ったら、以下を順に選択しながらフォルダの中に入っていきます。

「AppData¥Roaming¥nss¥StmGX¥Log」



(5) フォルダ内にある「ExceptionLog.Log」ファイルをメールに添付してお送りください。

設定により拡張子が非表示の場合
あります。その場合は「ExceptionLog」
と表示されます。

「ExceptionLog.Log」ファイルを
メールに添付してお送りください。

利用状況により以下のように複数の
「ExceptionLog」がある場合があります。
その場合は数字のない「ExceptionLog」
または「ExceptionLog.log」をお送りください。

- ExceptionLog.log
- ExceptionLog.log.1
- ExceptionLog.log.2
- ExceptionLog.log.3
- ExceptionLog.log.4
- ExceptionLog.log.5

ご 注 意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ（以降各マニュアルと表記します）の著作権は、日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2021 日本総合システム株式会社

***StoreManagerGX* Version8.0** FAQ 簡易操作マニュアル

第 1 版

発行日 2021年5月

発行者 日本総合システム株式会社